

便器洗浄ユニット施工説明書

ウォシュレット専用（密結便器左ハンドル用）



左ハンドル

必ずこの施工説明書に従って正しく取り付けを行ってください。
正しく取り付けないと動きません。



必ず確認ください！

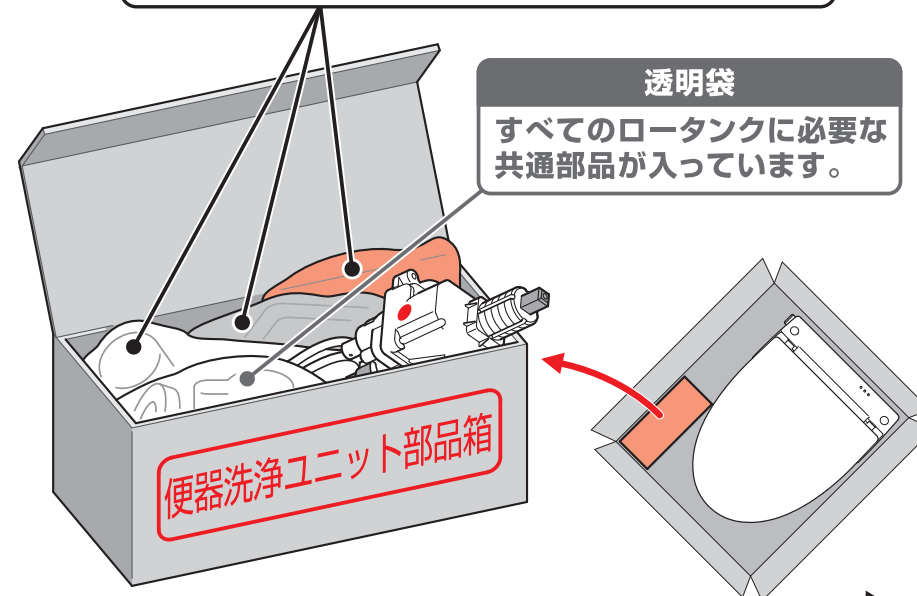
緑色袋・赤色袋

ロータンク・便器品番によって使用する
部品袋を色分けしています。

2・3ページの表で使用する部品袋を選んで
取り付けを行ってください。（残り1色の袋は使用しません）

透明袋

すべてのロータンクに必要な
共通部品が入っています。



※商品により包装形態や収納位置が
異なる場合があります。

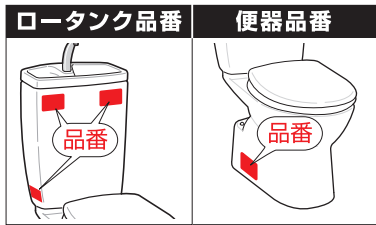
必ず2～5ページ
部品早見表をご覧ください

TOTO株式会社

TOTOホームページ <http://www.toto.co.jp/>2014.4.21
D08125-1R

ロータンクに使用する便器洗浄ユニット部品早見表

ロータンク・便器品番によって使用する部品袋を色分けしています。
使用する部品袋を選び、施工手順ページにしたがって施工を行ってください。



ロータンク・便器品番が
確認できない場合
ロータンクの特徴早見表
を4・5ページで確認する

外観	便器品番	ロータンク品番	使用する部品袋	施工手順ページ
QR 	CS20系 CS22系 CS30系	SS30B系 SS31B系 SS32B系 SS33B系	緑色袋 透明袋	P.7~12 1
レスティカ 	CS80系 CS82系 CS90系	SS90B系 SS91B系 SS92B系 SS93B系	緑色袋 透明袋	P.7~12 1
	CS430系	SS430B系 SS431B系	緑色袋 透明袋	P.13~18 2
CSR 	CS680系	SS680B系 SS681B系	緑色袋 透明袋	P.7~12 1
CSR 	CS670系	SS670B系 SS671B系	緑色袋 透明袋	P.13~18 2

外観	便器品番	ロータンク品番	使用する部品袋	施工手順ページ
New CS 	C770系	S770B S771B	緑色袋 透明袋	P.13~18 2
New CS 	C780系 C790系	S790B S791B	緑色袋 透明袋	P.7~12 1
	C420	S516 (B) S517 (B)	緑色袋 透明袋	大洗浄のみタイプ P.19~24 3 (小洗浄付きタイプも 大洗浄のみとなります)
	C730系	S730 (B) S731 (B)	緑色袋 透明袋	P.25~29 4
コンパクトリモデル 	CS590B系	SS590B系 SS591B系	緑色袋 透明袋	P.19~24 3
マンションリモデル ピュアレストMR 	CS565系	SS564B系 SS565B系	緑色袋 透明袋	P.13~18 2
マンションリモデル 	CS560系	SS560B系 SS561B系	緑色袋 透明袋	P.13~18 2

※その他の取付可能な便器・タンクは40ページをご参照ください。

ロータンクの特徴早見表

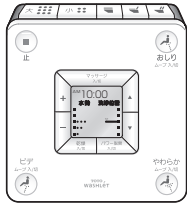
ロータンクの特徴を確認し使用する部品袋を選び、施工手順ページにしたがって施工を行ってください。

ロータンク品番	使用する部品袋	施工手順ページ
	緑色袋 透明袋	P.7~12 1
	緑色袋 透明袋	P.13~18 2
	赤色袋 透明袋	P.30~38 5

ロータンクの特徴	使用する部品袋	施工手順ページ								
<table border="1"> <tr> <th>防露タンク</th> <th>防露なしタンク</th> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td colspan="2">()は手洗いなし () is no hand wash</td> </tr> </table>	防露タンク	防露なしタンク			()は手洗いなし () is no hand wash		緑色袋 透明袋	大・小手持ちタイプ P.25~29 4		
防露タンク	防露なしタンク									
()は手洗いなし () is no hand wash										
	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">※ふたの外観は異なる場合があります。</th> </tr> <tr> <th>防露タンク</th> <th>防露なしタンク</th> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td colspan="2">()は手洗いなし () is no hand wash</td> </tr> </table>	※ふたの外観は異なる場合があります。		防露タンク	防露なしタンク			()は手洗いなし () is no hand wash		大洗浄のみタイプ P.19~24 3 (小洗浄付きタイプも 大洗浄のみとなります)
※ふたの外観は異なる場合があります。										
防露タンク	防露なしタンク									
()は手洗いなし () is no hand wash										
		大洗浄のみタイプ P.25~29 4								



取り付け前の施工情報






図はアプリコットFのリモコン

以下の品番はリモコンで便器洗浄モードの設定が必要です。

設定は該当する施工ページを見て正しく設定してください。

リモコンでモード設定が必要なロータンク品番一覧表

ハンドルの動き	ロータンク品番	便器品番
 小/大	SS30B系 SS31B系 SS32B系 SS33B系	CS20系 CS22系 CS30系
	SS90B系 SS91B系 SS92B系 SS93B系	CS80系 CS82系 CS90系
	SH370B系 SH371B系 SH380B系 SH381B系	CS370B系 CS380B系
	SS430B系 SS431B系	CS430系
	SS560B系 SS561B系	CS560系
	SS564B系 SS565B系	CS565系
	SS670B系 SS671B系	CS670系
	SS680B系 SS681B系	CS680系
	S770B S771B	C770系
	S790B S791B	C780系 C790系
 大のみ	S516(B) S517(B)	C420
	SS590B系 SS591B系	CS590B系
 小/大(手持ちタイプ)	S730(B) S731(B)	C730系

手持ちタイプ:手で持っているあいだのみ流れるタイプ

QR/レスティカ/CSR/NEW CS

ロータンク品番	SS30B系 SS31B系 SS32B系 SS33B系	SS90B系 SS91B系 SS92B系 SS93B系	SS680B系 SS681B系	S790B S791B
---------	--------------------------------------	--------------------------------------	--------------------	----------------

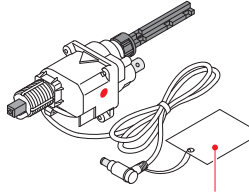


リモコンでの便器洗浄モード設定あり

図はアプリコットFのリモコン

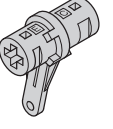
赤色袋 は使用しません。

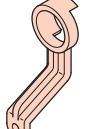
便器洗浄ユニット

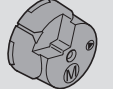


この注意札をはずさないでください。


緑色袋



レバー(灰)



レバー(ピンク)


使用しない部品

 ストッパー-M(灰)


透明袋



ワッシャA



ワッシャB



ナット



ピン



サラねじ
(ストッパー用)
φ3×10

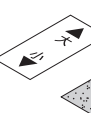

クリップ
(2個)

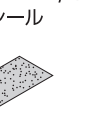

フック



ねじ
(フック用)


使用しない部品

 ストッパー-N(赤)


ハンドル


シール

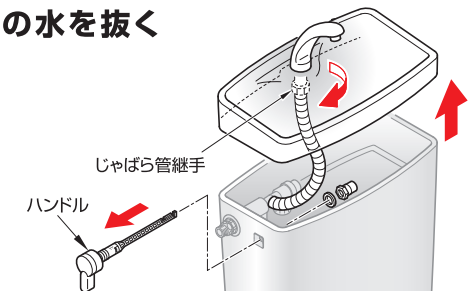

サンドペーパー


コードフック(7個)

使用しない部品

 リモコン用シール

1 既設ハンドルの取りはずし

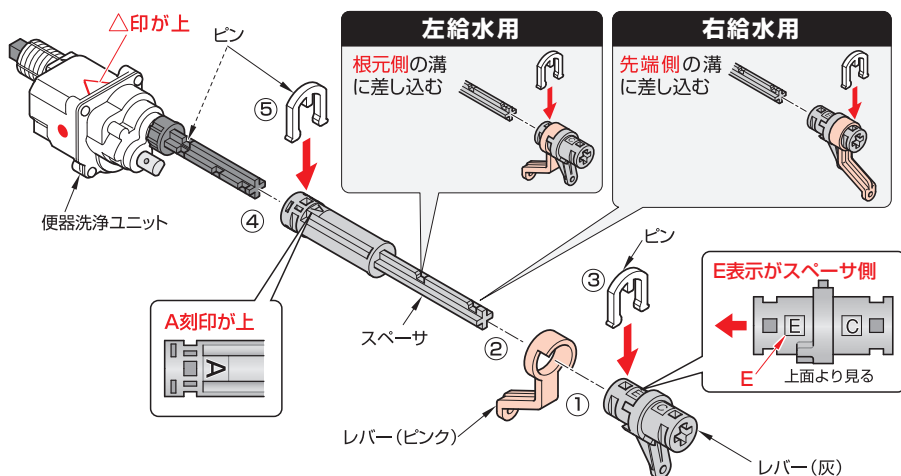
- ① 止水栓を閉めてロータンク内の水を抜く
- ② ロータンクふたを取りはずす
手洗付の場合は、じゃばら管継手を取りはずす
- ③ 既設のハンドルを取りはずす



※取りはずしたハンドル部品は使わないでください。

2 便器洗浄ユニットの取り付け

① 便器洗浄ユニットの△印を上にしてレバー（ピンク）・（灰）、スペーサ、ピンを取り付ける

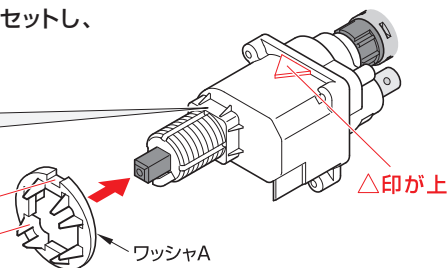


② 便器洗浄ユニットの△印を上にしてロータンクに取り付ける

① 便器洗浄ユニットにワッシャAをセットし、取付穴に差し込む

ワッシャAを根元まで押し込む（押力はかためです）

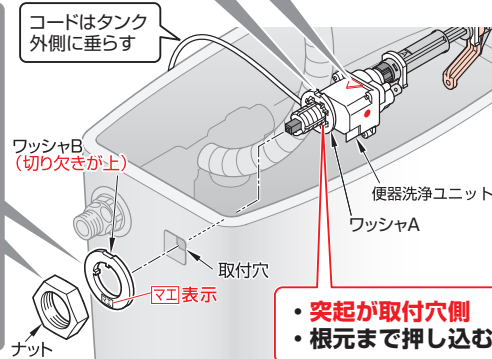
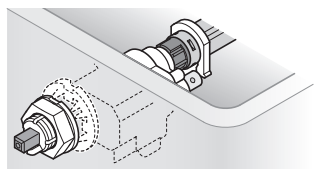
切り欠きが上
突起が取付穴側



② 便器洗浄ユニットにワッシャBをセットする

コードはタンク外側に垂らす

③ ロータンクとのスキマがなくなるまでモンキーレンチでナットをしっかりと締め付ける

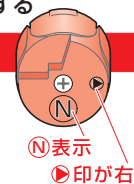


③ ハンドルを取り付ける

① ▶印を右にしてストッパーN（赤）をはめ込み、サラねじで固定する

注意事項

・ガタツキがないようにしっかりと締め付けること

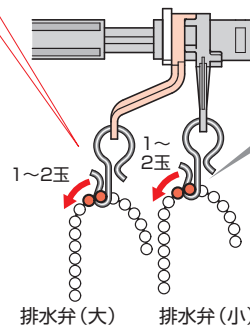


② 「カチッ」と音がするまでハンドルを差し込む



④ 玉鎖の長さを調整する

必ず同梱のクリップを使用してください。



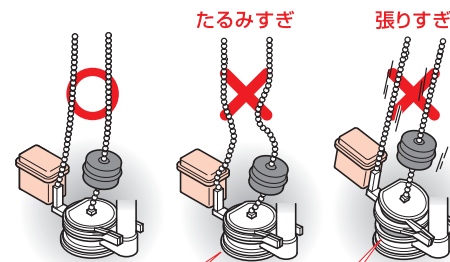
※右給水の場合もレバー（ピンク）は排水弁（大）、レバー（灰）は排水弁（小）になります。

① 排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態から1~2玉ゆるませて固定する

注意事項

【玉鎖の長さ調整】

・玉鎖がたるみすぎたり、張りすぎたりしていないこと

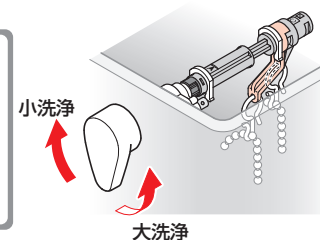


ハンドルを回しても弁が開かず洗浄しない

弁が開いていて止水しない

⑤ ハンドルと排水弁の作動を確認する

- ① ハンドルが「大」側、「小」側へ正常に作動すること
- ② レバーがボールタップなどに干渉しないこと
- ③ ハンドルを「大」側に回したときは、上下両方の排水弁が開くこと
- ④ ハンドルを「小」側に回したときは、上側の排水弁のみが開くこと

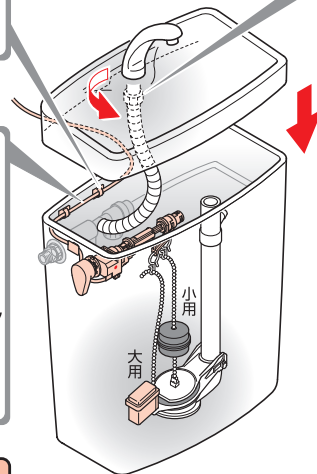
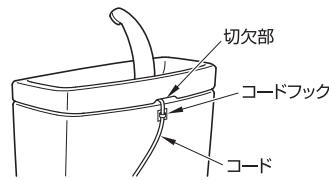


⑥コードを配線してウォシュレットに接続する

- ① コードフックを貼り付ける
 (1) 水滴を拭きとる
 (2) 付属のサンドペーパーでこする
 (3) 水につからない位置に貼り付ける

手洗付の場合
 ② じゃばら管継手を手洗金具にねじ込む

- ③ コードはふたの切欠部を通して配線する
 コードはふたでつぶさないこと

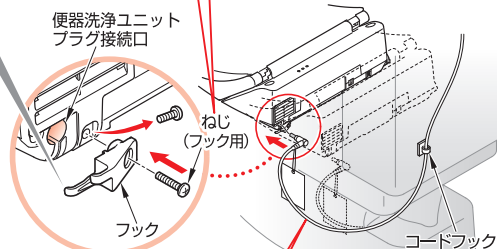


注意事項
 ・ハンドルが正常に作動することを確認してください。

④ ウォシュレットを施工する

- ⑤ フックを取り付ける
 ウォシュレット背面の固定ねじをはずし、同梱のねじ(フック用)でプラグ固定用のフックを取り付ける

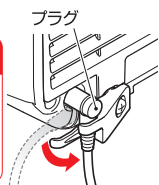
必ず同梱のねじ(フック用)でしっかり固定すること。はずしたねじは使用できません。



- ⑥ プラグを横向きで根元まで確実に差し込む

注意事項

- ・根元まで確実に差し込まないと作動しません。



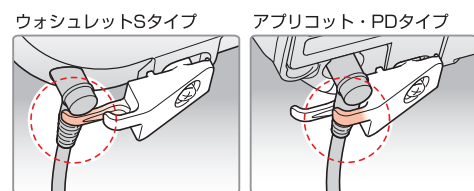
コードの長さは、ウォシュレットの着脱ができる余裕を設けてください。

図はアプリコットF

- ⑦ プラグを下向きに回して、確実にフックに引っ掛ける

注意事項

- ・プラグが下向きになっていること
 ・フックに掛かっていること



3 QR/レスティカ/CSR/NEW CS リモコンの設定と作動確認

リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。手順にそって設定してください。

※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む



止: 10秒以上押す



図はアプリコットFのリモコン

※ウォシュレットS・スティックリモコンの設定手順も同じです。

▶ リモコンの表示が点滅して切替モードに入ります。

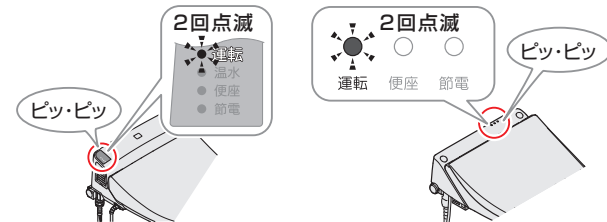


大: 5秒以上押す



▶ ウォシュレットから「ピッ・ピッ」と2回鳴ると同時に本体表示部の「運転」ランプが2回点滅します。

【ウォシュレットSの場合】 【ウォシュレットアプリコットの場合】



もう一度

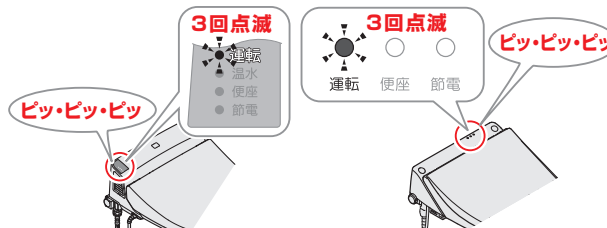


大: 5秒以上押す



▶ ウォシュレットから「ピッ・ピッ・ピッ」と3回鳴ると同時に本体表示部の「運転」ランプが3回点滅します。

【ウォシュレットSの場合】 【ウォシュレットアプリコットの場合】



次ページへ つづく

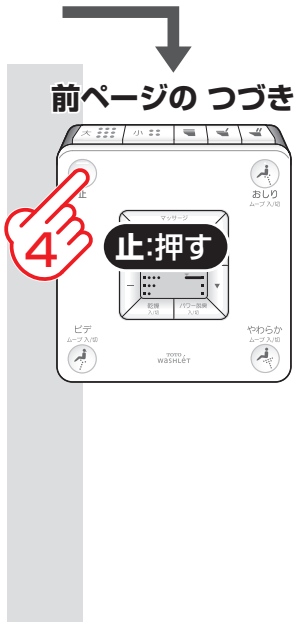
3 リモコン設定・次ページ参照

ロータンク品番	SS670B系	SS430B系	S770B	SS564B系	SS560B系
	SS671B系	SS431B系	S771B	SS565B系	SS561B系



リモコンでの便器洗浄モード設定あり

図はアプリコットFのリモコン



▶ 設定が完了しました。

正常に便器洗浄ができるか確認してください

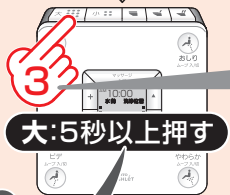


※連続して押すと作動しません。10秒以上間隔をとってください。

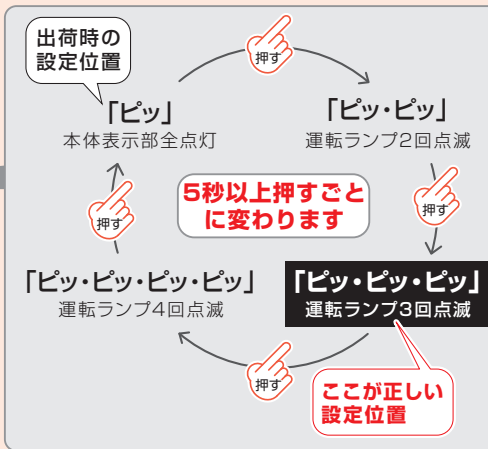
4 必ず39ページの「試運転と作動確認」を行うこと

正常に便器洗浄ができないときは・・・

もう一度、前ページ①②③④の設定をしてください。

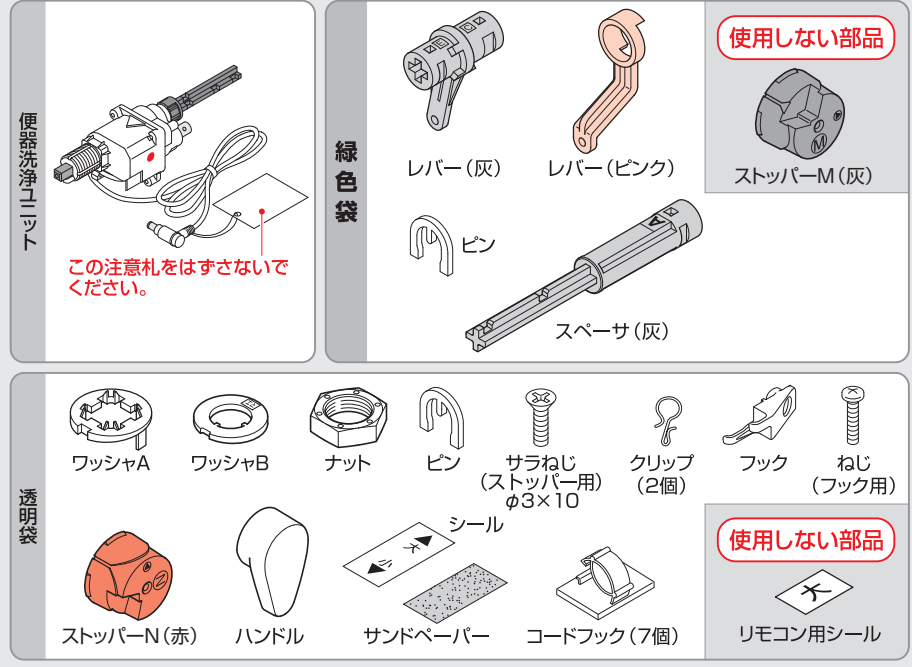


ウォシュレットから「ピッ・ピッ・ピッ」と3回鳴るまでくり返します



赤色袋 は使用しません。

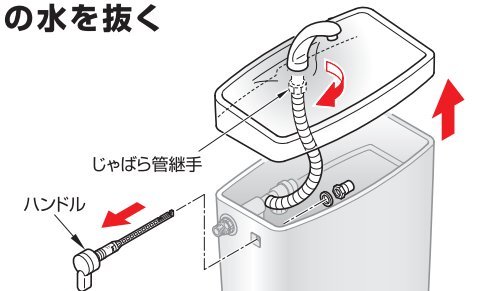
使用部品



1 既設ハンドルの取りはずし

- ① 止水栓を閉めてロータンク内の水を抜く
- ② ロータンクふたを取りはずす
手洗付の場合は、じゃばら管継手を取りはずす
- ③ 既設のハンドルを取りはずす

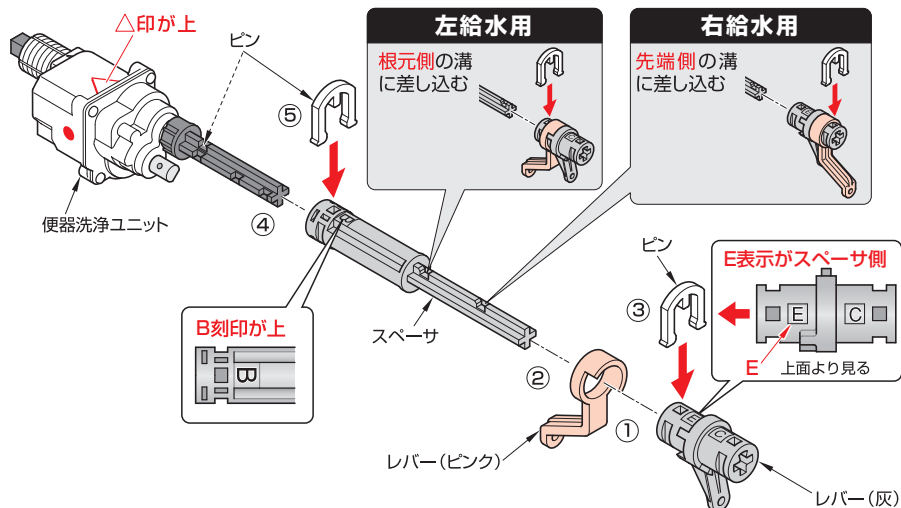
※取りはずしたハンドル部品は使わないでください。



2 便器洗浄ユニットの取り付け

① 便器洗浄ユニットの△印を上にしてレバー（ピンク）・（灰）、スペーサ、ピンを取り付ける

※ピンをセットしたあとレバーが抜けないことを確認する

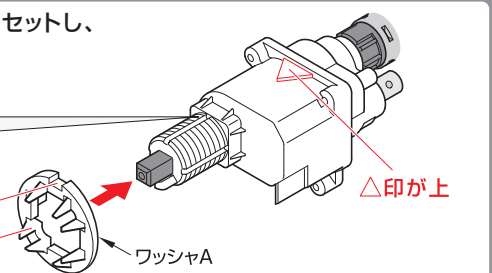


② 便器洗浄ユニットの△印を上にしてロータンクに取り付ける

- ① 便器洗浄ユニットにワッシャAをセットし、取付穴に差し込む

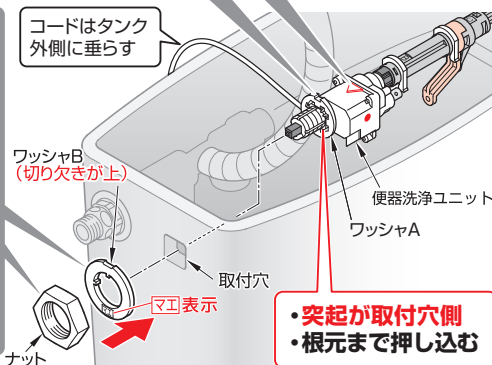
ワッシャAを根元まで押し込む（押力はかためです）

切り欠きが上
突起が取付穴側



- ② 便器洗浄ユニットにワッシャBをセットする

- ③ ロータンクとのスキマがなくなるまでモンキーレンチでナットをしっかり締め付ける

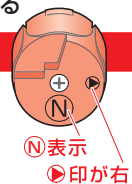


③ ハンドルを取り付ける

- ① 印を右にしてストッパー-N（赤）をはめ込み、サラねじで固定する

注意事項

・ガタツキがないようにしっかり締め付けること



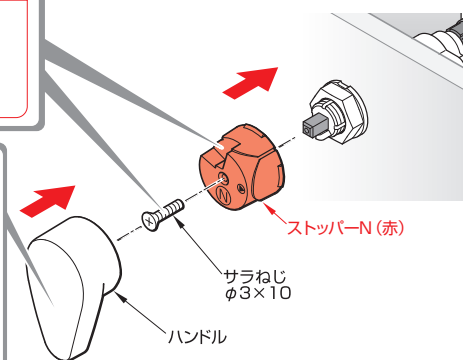
- ② 「カチッ」と音がするまでハンドルを差し込む

大 シールを貼る

小

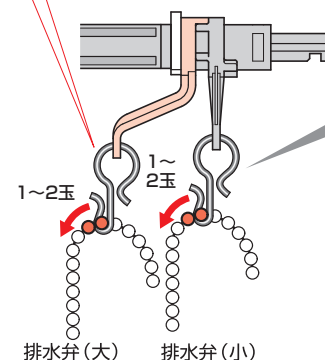
シール

シール



④ 玉鎖の長さを調整する

必ず同梱のクリップを使用してください。



※右給水の場合もレバー（ピンク）は排水弁（大）、レバー（灰）は排水弁（小）になります。

- ① 排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態から1~2玉ゆるませて固定する

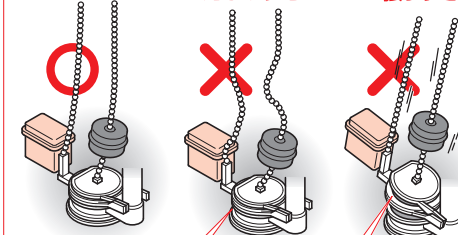
注意事項

【玉鎖の長さ調整】

・玉鎖がたるみすぎたり、張りすぎたりしていないこと

たるみすぎ

張りすぎ

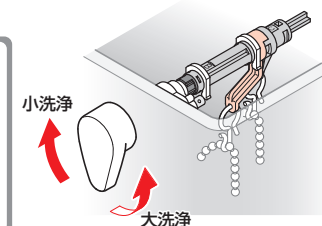


ハンドルを回しても弁が開かず洗浄しない

弁が開いていて止水しない

⑤ ハンドルと排水弁の作動を確認する

- ① ハンドルが「大」側、「小」側へ正常に作動すること
- ② レバーがボールタップなどに干渉しないこと
- ③ ハンドルを「大」側に回したときは、上下両方の排水弁が開くこと
- ④ ハンドルを「小」側に回したときは、上側の排水弁のみが開くこと

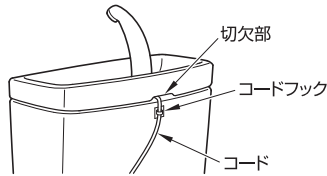


⑥コードを配線してウォシュレットに接続する

- ① コードフックを貼り付ける
- (1) 水滴を拭きとる
 - (2) 付属のサンドペーパーでこする
 - (3) 水につからない位置に貼り付ける

手洗付の場合
② じゃばら管継手を手洗金具にねじ込む

- ③ コードはふたの切欠部を通して配線する
コードはふたでつぶさないこと

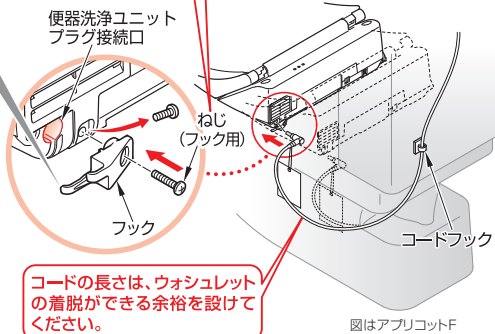


注意事項
・ハンドルが正常に作動することを確認してください。

- ④ ウォシュレットを施工する

- ⑤ フックを取り付ける
ウォシュレット背面の固定ねじをはずし、同梱のねじ(フック用)でプラグ固定用のフックを取り付ける

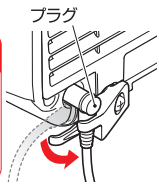
必ず同梱のねじ(フック用)でしっかり固定すること。はずしたねじは使用できません。



コードの長さは、ウォシュレットの着脱ができる余裕を設けてください。

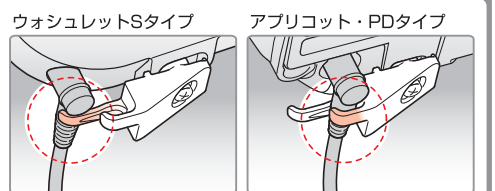
- ⑥ プラグを横向きで根元まで確実に差し込む

注意事項
・根元まで確実に差し込まないと作動しません。



- ⑦ プラグを下向きに回して、確実にフックに引っ掛ける

注意事項
・プラグが下向きになっていること
・フックに掛かっていること



3 CSR/CS430系/NEW CS/ピュアレストMR/マンションリモコン リモコンの設定と作動確認

リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。手順にそって設定してください。
※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

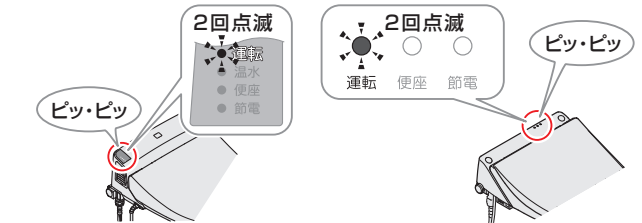


※ウォシュレットS・スティックリモコンの設定手順も同じです。

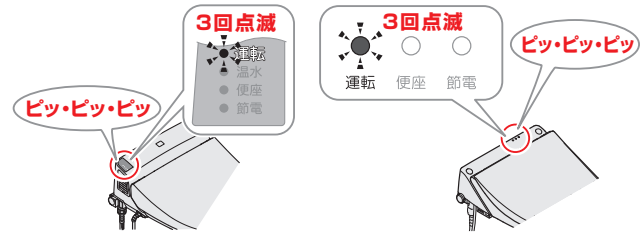
▶ リモコンの表示が点滅して切替モードに入ります。



▶ ウォシュレットから「ピッ・ピッ」と2回鳴ると同時に本体表示部の「運転」ランプが2回点滅します。
【ウォシュレットSの場合】 【ウォシュレットアプリコットの場合】



▶ ウォシュレットから「ピッ・ピッ・ピッ」と3回鳴ると同時に本体表示部の「運転」ランプが3回点滅します。
【ウォシュレットSの場合】 【ウォシュレットアプリコットの場合】



次ページへ つづく

3 リモコン設定・次ページ参照



▶ **設定が完了しました。**

正常に便器洗浄ができるか確認してください



※連続して押すと作動しません。10秒以上間隔をとってください。

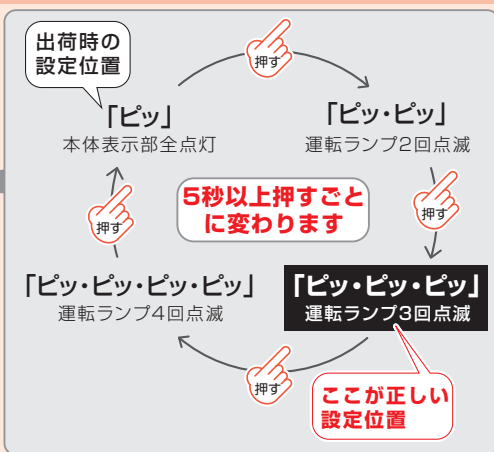
4 必ず39ページの「試運転と作動確認」を行うこと

正常に便器洗浄ができないときは……

もう一度、前ページ **1** **2** **3** **4** の設定をしてください。



ウォシュレットから「ピッ・ピッ・ピッ」と3回鳴るまでくり返します



C420 / コンパクトリモデル

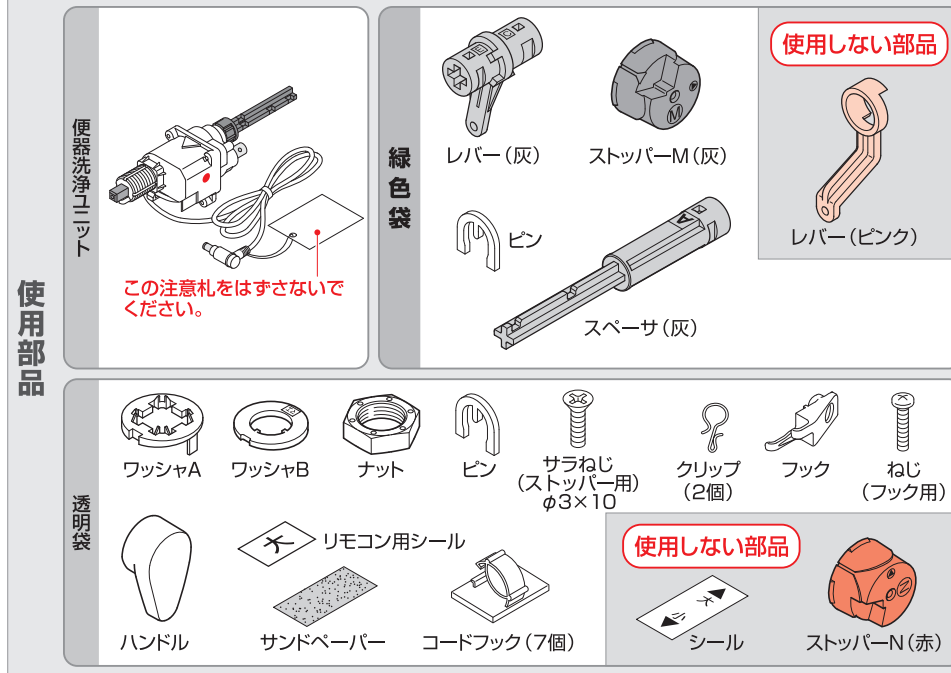
ロータンク品番	S516 (B)	SS590B系
	S517 (B)	SS591B系



リモコンでの便器洗浄モード設定あり

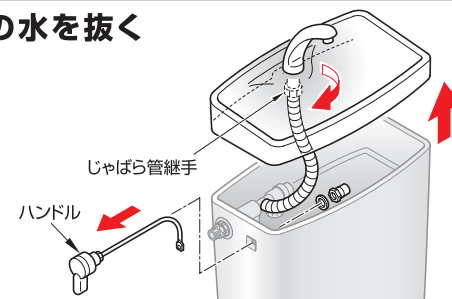
図はアプリコットFのリモコン

赤色袋 は使用しません。



1 既設ハンドルの取りはずし

- ① 止水栓を閉めてロータンク内の水を抜く
- ② ロータンクふたを取りはずす
手洗付の場合は、じゃばら管継手を取りはずす
- ③ 既設のハンドルを取りはずす

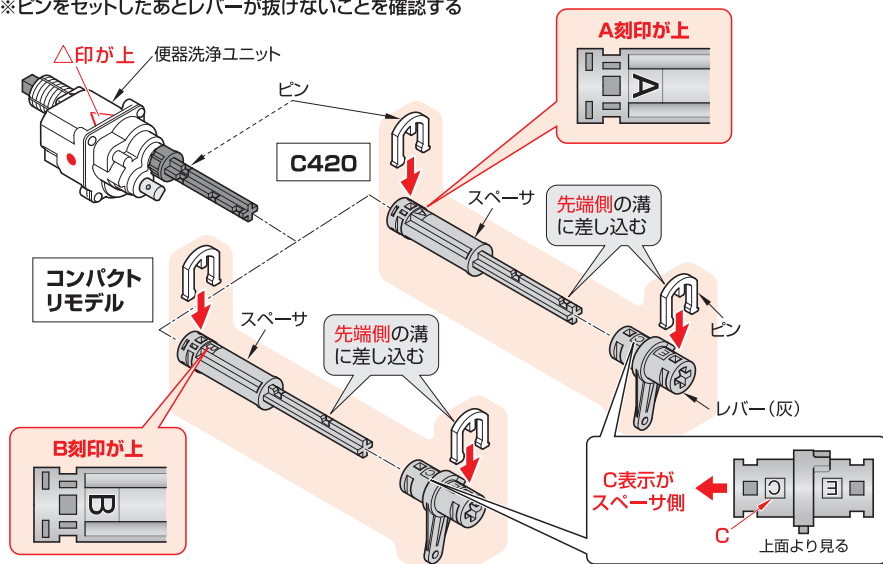


※取りはずしたハンドル部品は使わないでください。

2 便器洗浄ユニットの取り付け

① 便器洗浄ユニットの△印を上にしてレバー（灰）、スペーサ、ピンを取り付ける

※便器の種類によりスペーサの組立方向が異なります
※ピンをセットしたあとレバーが抜けにくいことを確認する



② 便器洗浄ユニットの△印を上にしてロータンクに取り付ける

① 便器洗浄ユニットにワッシャAをセットし、取付穴に差し込む

ワッシャAを根元まで押し込む (押力はかためです)

切り欠きが上

突起が取付穴側

ワッシャA

△印が上

② 便器洗浄ユニットにワッシャBをセットする

③ ロータンクとのスキマがなくなるまでモンキーレンチでナットをしっかりと締め付ける

コードはタンク外側に垂らす

ワッシャB (切り欠きが上)

取付穴

ナット

M表示

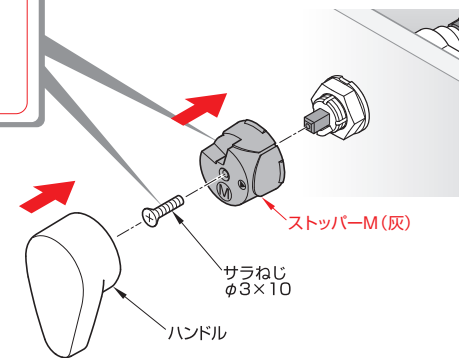
•突起が取付穴側
•根元まで押し込む

③ ハンドルを取り付ける

① ▶印を右にしてストッパーM(灰)をはめ込み、サラねじで固定する

注意事項

・ガタツキがないようにしっかりと締め付けること



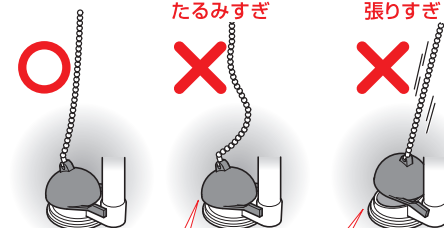
④ 玉鎖の長さを調整する

① 排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態から1~2玉ゆるませて固定する

注意事項

【玉鎖の長さ調整】

・玉鎖がたるみすぎたり、張りすぎたりしていないこと



ハンドルを回しても弁が開かず洗浄しない

弁が開いていて止水しない

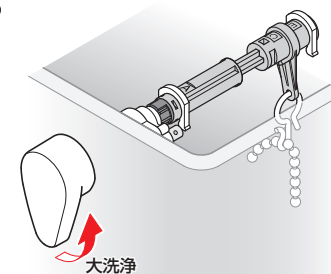
必ず同梱のクリップを使用してください。

1~2玉

⑤ ハンドルと排水弁の作動を確認する

① ハンドルが正常に作動すること

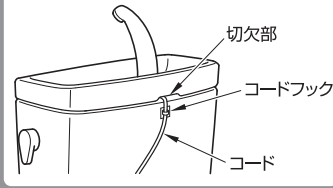
② レバーがボールタップなどに干渉しないこと



⑥コードを配線してウォシュレットに接続する

- ①コードフックを貼り付ける
 (1) 水滴を拭きとる
 (2) 付属のサンドペーパーでこする
 (3) 水につからない位置に貼り付ける

- ③コードはふたの切欠部を通して配線する
 コードはふたでつぶさないこと



注意事項

- ・ハンドルが正常に作動することを確認してください。

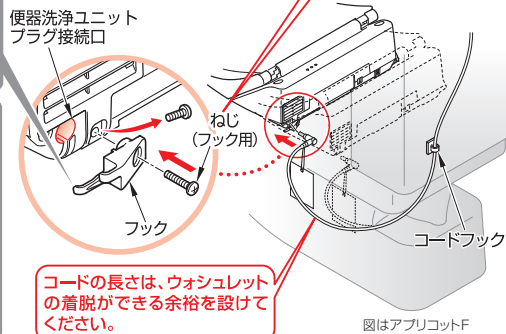
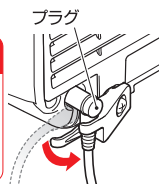
④ウォシュレットを施工する

- ⑤フックを取り付ける
 ウォシュレット背面の固定ねじをはずし、同梱のねじ(フック用)でプラグ固定用のフックを取り付ける

- ⑥プラグを横向きで根元まで確実に差し込む

注意事項

- ・根元まで確実に差し込まないと作動しません。



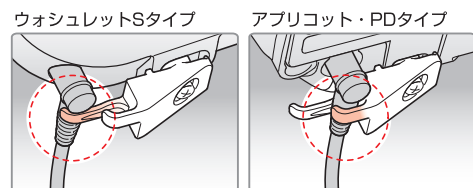
必ず同梱のねじ(フック用)でしっかり固定すること。
 はずしたねじは使用できません。

コードの長さは、ウォシュレットの着脱ができる余裕を設けてください。

- ⑦プラグを下向きに回して、確実にフックに引っ掛ける

注意事項

- ・プラグが下向きになっていること
- ・フックに掛かっていること

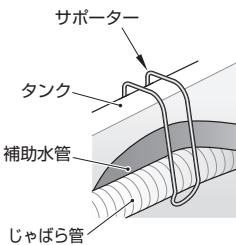


手洗付の場合

- ②じゃばら管継手を手洗金具にねじ込む

注意事項 コンパクトリモデルの場合

- ・じゃばら管は補助水管の内側を通してサポーターに正しく取り付けてください。



3 C420/コンパクトリモデル リモコンの設定と作動確認

リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。
 手順にそって設定してください。

※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む



止:10秒以上押す

※ウォシュレットS・スティックリモコンの設定手順も同じです。

▶リモコンの表示が点滅して切替モードに入ります。



大:5秒以上押す

▶ウォシュレットから「ピッ・ピッ」と2回鳴ると同時に本体表示部の「運転」ランプが2回点滅します。

【ウォシュレットSの場合】 【ウォシュレットアプリコットの場合】



もう一度
大:5秒以上押す

▶ウォシュレットから「ピッ・ピッ・ピッ」と3回鳴ると同時に本体表示部の「運転」ランプが3回点滅します。

【ウォシュレットSの場合】 【ウォシュレットアプリコットの場合】



もう一度
大:5秒以上押す

▶ウォシュレットから「ピッ・ピッ・ピッ・ピッ」と4回鳴ると同時に本体表示部の「運転」ランプが4回点滅します。

【ウォシュレットSの場合】 【ウォシュレットアプリコットの場合】



▶次ページへつづく

前ページの つづき

5 止:押す

設定が完了しました。

正常に便器洗浄ができるか確認してください

小 押す
ハンドルが大側に回転する
「小」を押しても「大洗浄」を行います。

大 押す
ハンドルが大側に回転する

※連続して押すと作動しません。10秒以上間隔をとってください。

文字の上に「大」シールを貼ってください。

シール
因シールを貼る

スティックリモコン用の「流す」シールはスティックリモコンの取扱説明書(袋入り)に同梱されています。

4 必ず39ページの「試運転と作動確認」を行うこと

正常に便器洗浄ができないときは……

もう一度、前ページ1、2、3、4、5の設定をしてください。

4 大:5秒以上押す

ウォシュレットから「ピッ・ピッ・ピッ・ピッ」と4回鳴るまでくり返します

出荷時の設定位置

「ピッ」 本体表示部全点灯

「ピッ・ピッ」 運転ランプ2回点滅

5秒以上押すことにより変わります

「ピッ・ピッ・ピッ・ピッ」 運転ランプ4回点滅

「ピッ・ピッ・ピッ」 運転ランプ3回点滅

ここが正しい設定位置

C730系

ロータンク品番
S730 (B)
S731 (B)



リモコンでの便器洗浄モード設定あり

図はアプリコットFのリモコン

赤色袋 は使用しません。

使用部品

便器洗浄ユニット

この注意札をはずさないでください。

緑色袋

レバー(灰) ピン

スペーサ(灰)

使用しない部品

レバー(ピンク)
ストッパーM(灰)

透明袋

ワッシャA ワッシャB ナット ピン サラねじ(ストッパー用) φ3×10 クリップ(2個) フック ねじ(フック用)

ハンドル サンドペーパー コードフック(7個) シール ストッパーN(赤)

使用しない部品

リモコン用シール

1 既設ハンドルの取りはずし

① 止水栓を閉めてロータンク内の水を抜く

② ロータンクふたを取りはずす
手洗付の場合は、じゃばら管継手を取りはずす

③ 既設のハンドルを取りはずす

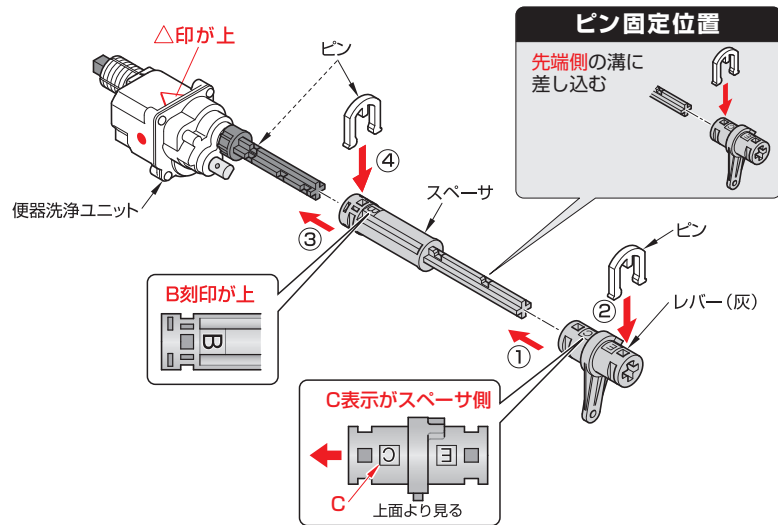
じゃばら管継手
ハンドル

※取りはずしたハンドル部品は使わないでください。

2 便器洗浄ユニットの取り付け

① 便器洗浄ユニットの△印を上にしてレバー（灰）、スペーサ、ピンを取り付ける

※ピンをセットしたあとレバーが抜けないことを確認する

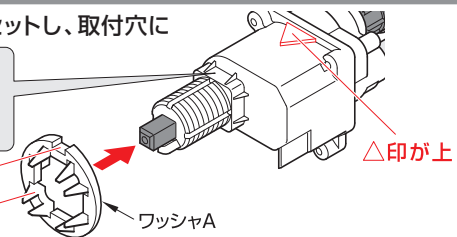


② 便器洗浄ユニットの△印を上にしてロータンクに取り付ける

- ① 便器洗浄ユニットにワッシャAをセットし、取付穴に差し込む

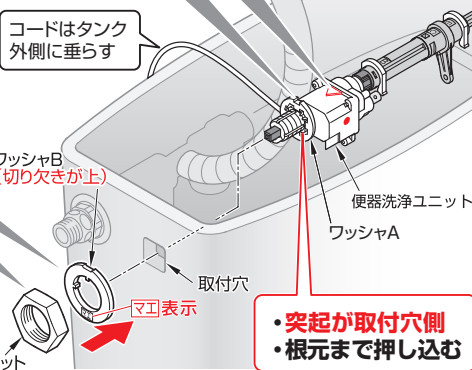
ワッシャAを根元まで押し込む
(押力はかためです)

切り欠きが上
突起が取付穴側



- ② 便器洗浄ユニットにワッシャBをセットする

- ③ ロータンクとのスキマがなくなるまでモンキーレンチでナットをしっかりと締め付ける

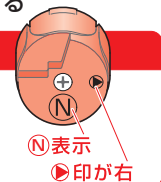


③ ハンドルを取り付ける

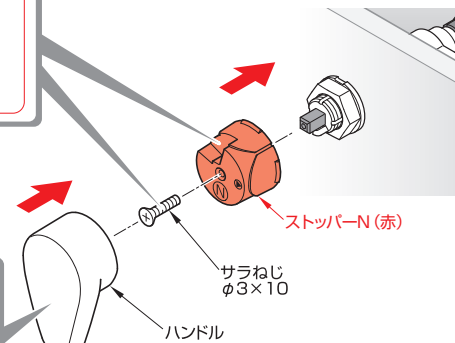
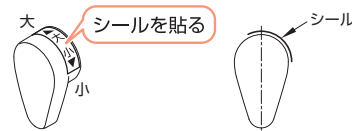
- ① ▶印を右にしてストッパーN(赤)をはめ込み、サラねじで固定する

注意事項

- ・ガタツキがないようにしっかり締め付けること

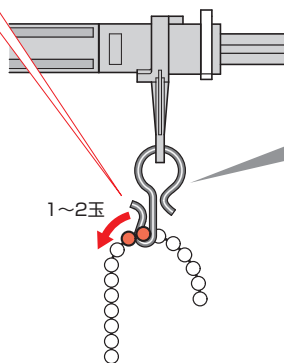


- ② 「カチッ」と音がするまでハンドルを差し込む



④ 玉鎖の長さを調整する

必ず同梱のクリップを使用してください。

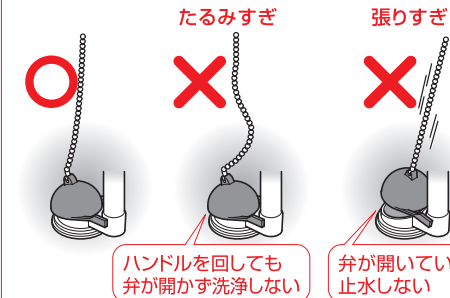


- ① 排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態から1~2玉ゆるませて固定する

注意事項

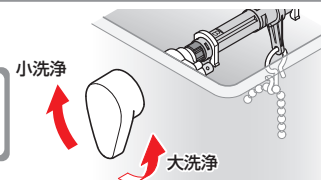
【玉鎖の長さ調整】

- ・玉鎖がたるみすぎたり、張りすぎたりしていないこと



⑤ ハンドルと排水弁の作動を確認する

- ① ハンドルが「大」側、「小」側へ正常に作動すること
② レバーがボールタップなどに干渉しないこと



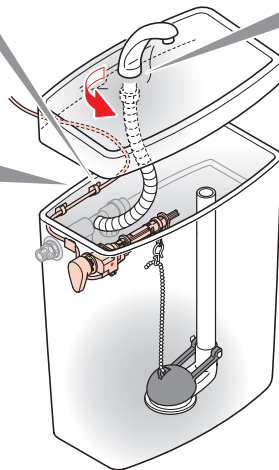
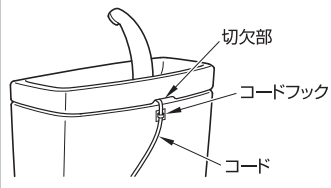
⑥コードを配線してウォシュレットに接続する

- ①コードフックを貼り付ける
 (1) 水滴を拭きとる
 (2) 付属のサンドペーパーでこする
 (3) 水につからない位置に貼り付ける

手洗付の場合

- ②じゃばら管継手を手洗金具にねじ込む

- ③コードはふたの切欠部を通して配線する
 コードはふたでつぶさないこと



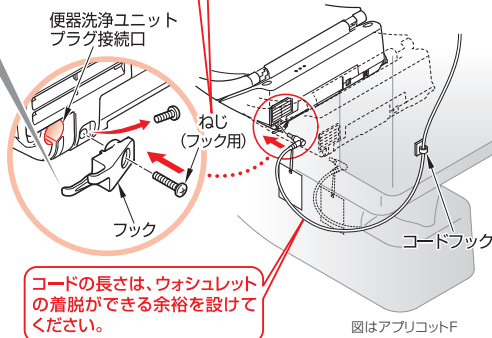
注意事項

・ハンドルが正常に作動することを確認してください。

- ④ウォシュレットを施工する

- ⑤フックを取り付ける
 ウォシュレット背面の固定ねじをはずし、同梱のねじ(フック用)でプラグ固定用のフックを取り付ける

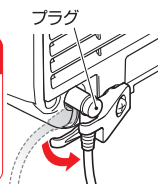
必ず同梱のねじ(フック用)でしっかり固定すること。はずしたねじは使用できません。



- ⑥プラグを横向きで根元まで確実に差し込む

注意事項

・根元まで確実に差し込まないと作動しません。

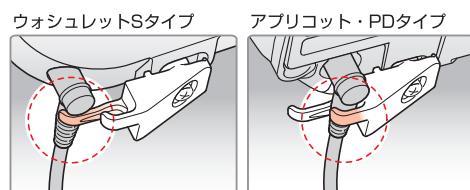


コードの長さは、ウォシュレットの着脱ができる余裕を設けてください。

- ⑦プラグを下向きに回して、確実にフックに引っ掛ける

注意事項

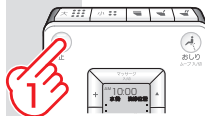
・プラグが下向きになっていること
 ・フックに掛かっていること



3 C730系 リモコンの設定と作動確認

リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。手順にそって設定してください。

※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む



止:10秒以上押す



小:5秒以上押す



もう一度 小:5秒以上押す



止:押す

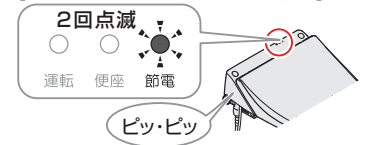
図はアプリコットFのリモコン

※ウォシュレットS・PD・スティックリモコンの設定手順も同じです。

※リモコン送信部をウォシュレット受信部に向けて設定する。

▶リモコンの表示が点滅して切替モードに入ります。

▶ウォシュレットから「ピッ・ピッ」と2回鳴ると同時に本体表示部の「節電」ランプが2回点滅します。(ウォシュレットPDも同様です)
 【ウォシュレットSの場合】
 【ウォシュレットアプリコットの場合】



▶ウォシュレットから「ピッ・ピッ・ピッ」と3回鳴ると同時に本体表示部の「節電」ランプが3回点滅します。
 【ウォシュレットSの場合】
 【ウォシュレットアプリコットの場合】



▶設定が完了しました。

正常に便器洗浄ができるか確認してください



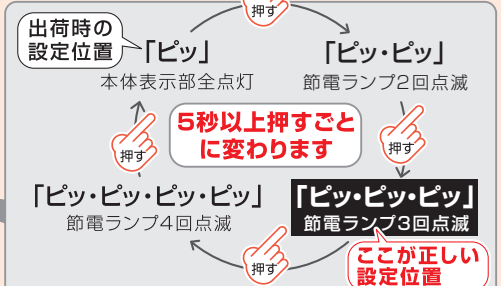
※連続して押すと作動しません。10秒以上間隔をとってください。

4 必ず39ページの「試運転と作動確認」を行うこと

正常に便器洗浄ができないときは……

もう一度、上記 ①②③④ の設定をしてください。

ウォシュレットから「ピッ・ピッ・ピッ」と3回鳴るまでくり返します



その他の便器

ロータンク用
SH370B系
SH371B系
SH380B系
SH381B系

リモコンでの便器洗浄モード設定あり
図はアプリコットFのリモコン

緑色袋 は使用しません。

使用部品

便器洗浄ユニット

この注意札をはずさないでください。

赤色袋

既設の玉鎖が金属の場合のみ使用

透明袋

ワッシャA

ワッシャB

ナット

ピン

サラねじ
(ストッパー用)
φ3×10

ねじ
(フック用)

ストッパー-N (赤)

フック

ハンドル

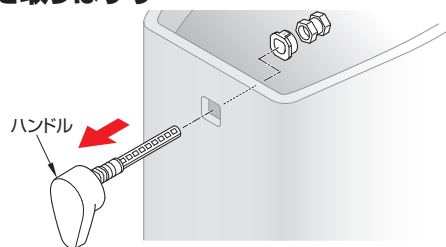
シール

サンドペーパー

コードフック (7個)

1 既設ハンドルの取りはずし

- ① 止水栓を閉めてロータンク内の水を抜く
- ② ロータンクふたと樹脂タンクカバーを取りはずす
- ③ 既設のハンドルを取りはずす



※取りはずしたハンドル部品は使わないでください。

金属の場合
玉鎖の取り替えあり

- 2 排水弁の取りはずし
- 3 玉鎖の取りはずし

樹脂(灰)の場合
玉鎖の取り替えなし

- 2 排水弁の取りはずし
- 4 スリーブ及び止め輪の取り付け

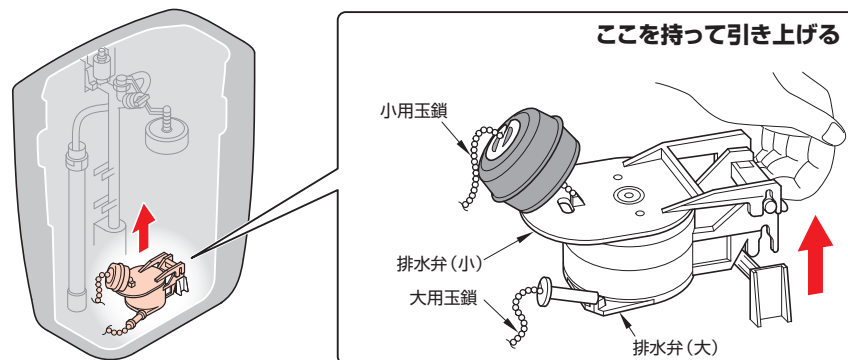
注意事項

小用玉鎖へスリーブ及び止め輪を必ず取り付けてください。

➔ **4** スリーブ及び止め輪の取り付け

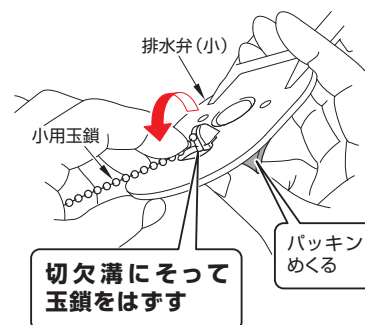
2 排水弁の取りはずし

① 排水弁をはずす



3 玉鎖の取りはずし

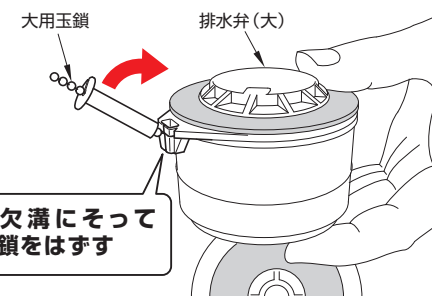
① 小用玉鎖をはずす



切欠溝にそって玉鎖をはずす

パッキンをめくる

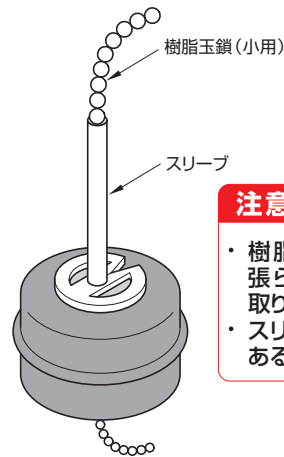
② 大用玉鎖をはずす



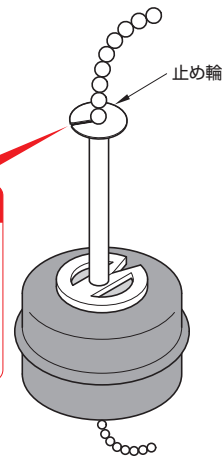
切欠溝にそって玉鎖をはずす

4 スリーブ及び止め輪の取り付け

①小用玉鎖へ根もとまでスリーブを入れる



②スリーブの上側へ止め輪を取り付ける

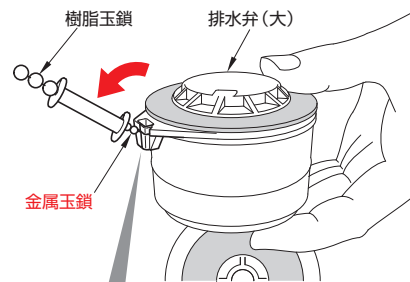


注意事項

- ・樹脂玉鎖が突っ張らない位置で取り付ける。
- ・スリーブにガタがあること

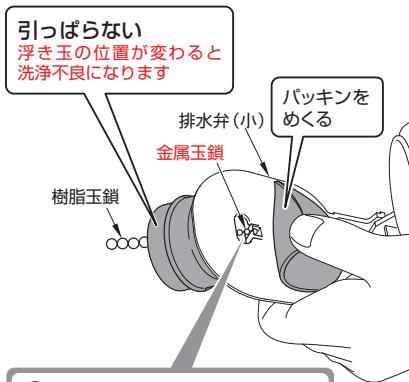
5 新しい玉鎖の取り付け (既設の玉鎖が金属の場合)

①排水弁 (大) に大用玉鎖を取り付ける



- ① 切欠溝にそって金属玉鎖を1玉取り付ける
- ② 切欠溝の最後まで押し込む

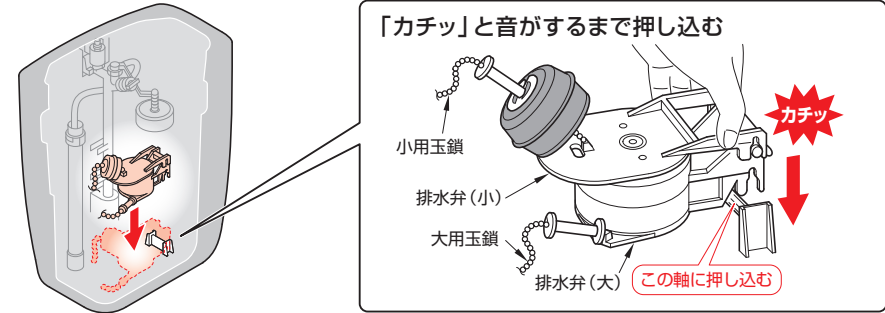
②排水弁 (小) に小用玉鎖を取り付ける



- ① 切欠溝にそって金属玉鎖を1玉取り付ける
- ② 切欠溝の最後まで押し込む

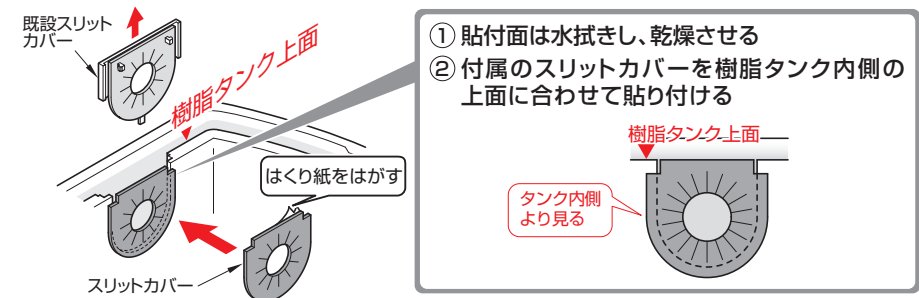
6 排水弁の取り付け

前記②①と逆の手順で排水弁を取り付ける

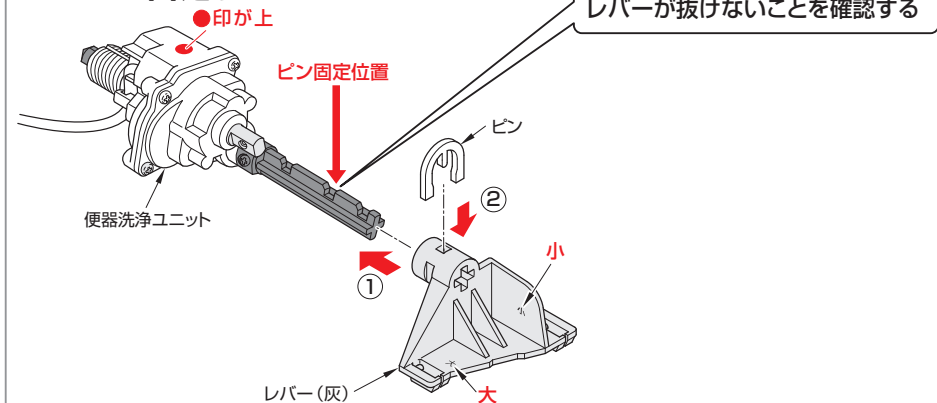


7 便器洗浄ユニットの取り付け

①既設のスリットカバーをはずしたあと同梱のスリットカバーを取り付ける

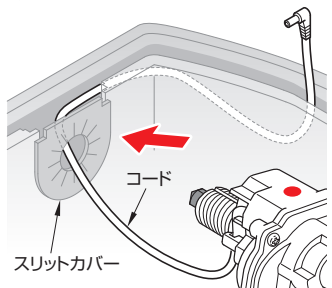


②便器洗浄ユニットの●印を上にしてレバーを差し込みピンで固定する



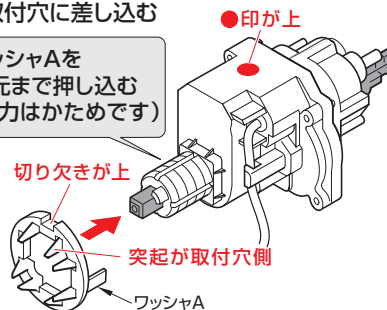
③ 便器洗浄ユニットの●印を上にしてロータンクに取り付ける

- ① コードをスリットカバーに通し、便器洗浄ユニットを取付穴に差し込む



- ② 便器洗浄ユニットにワッシャAをセットし、取付穴に差し込む

ワッシャAを根元まで押し込む (押力はかためです)

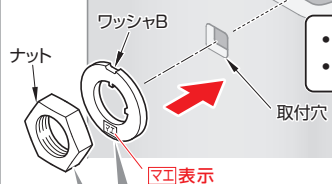


コードはタンク外側に垂らす

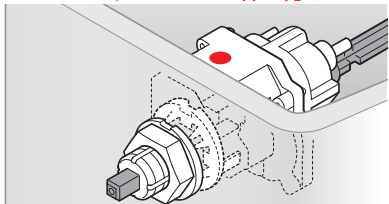
便器洗浄ユニット

ワッシャA

- 突起が取付穴側
- 根元まで押し込む



- ③ 便器洗浄ユニットにワッシャBをセットする
④ ロータンクとのスキマがなくなるまでモンキーレンチでナットをしっかりと締め付ける

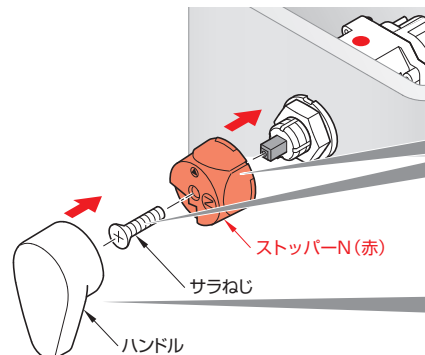


④ ハンドルを取り付ける

- ① ●印を上にしてストッパーN(赤)をはめ込み、サラねじで固定する

注意事項

- ・ガタツキがないようにしっかりと締め付けること ●印が上 (N)表示

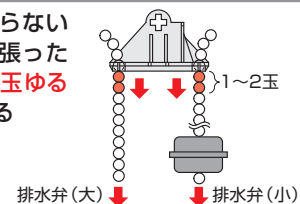


- ② 「カチッ」と音がするまでハンドルを差し込む



⑤ 玉鎖の長さを調整する

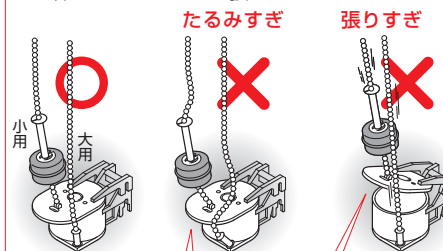
- ① 排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態から1~2玉ゆるませて固定する



注意事項

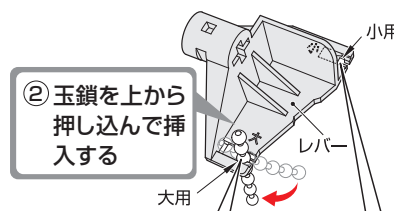
【玉鎖の長さ調整】

- ・玉鎖がたるみすぎたり、張りすぎたりしていないこと



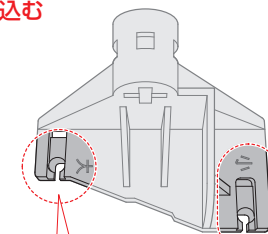
ハンドルを回しても弁が開かず洗浄しない

弁が開いていて止水しない



- ② 玉鎖を上から押し込んで挿入する

玉鎖を切欠部の丸い所に確実に差し込む

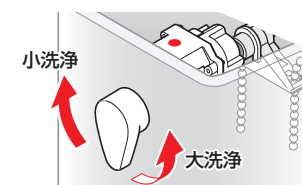


丸い所に差し込む

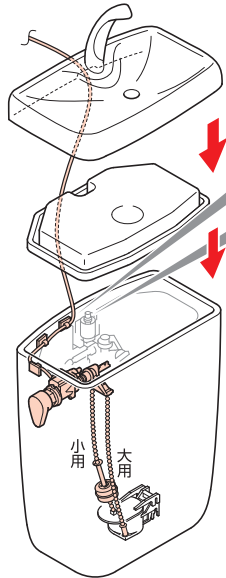
樹脂玉鎖

⑥ ハンドルと排水弁の作動を確認する

- ① ハンドルが「大」側、「小」側へ正常に作動すること
- ② レバーがボールタップなどに干渉しないこと
- ③ ハンドルを「大」側に回したときは、上下両方の排水弁が開くこと
- ④ ハンドルを「小」側に回したときは、上側の排水弁のみが開くこと

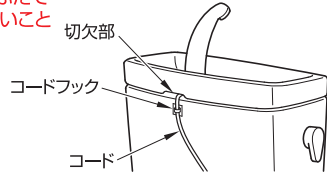


7 コードを配線してウォシュレットに接続する



- ① コードフックを貼り付ける
 (1) 水滴を拭きとる
 (2) 付属のサンドペーパーでこする
 (3) 水につからない位置に貼り付ける

- ② コードはふたの切欠部を通して配線する
 コードはふたでつぶさないこと



注意事項

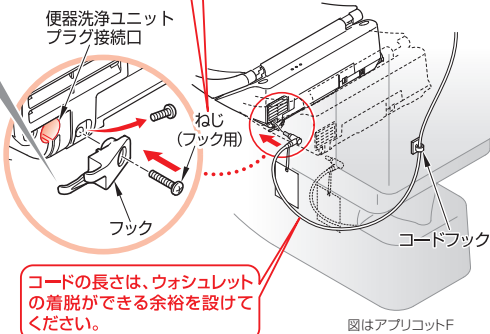
- ・ハンドルが正常に作動することを確認してください。

- ③ ウォシュレットを施工する

※排水弁形状が異なる場合があります。

- ④ フックを取り付ける
 ウォシュレット背面の固定ねじをはずし、同梱のねじ(フック用)でプラグ固定用のフックを取り付ける

必ず同梱のねじ(フック用)でしっかり固定すること。
 はずしたねじは使用できません。

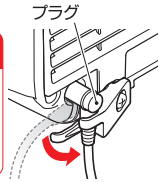


コードの長さは、ウォシュレットの着脱ができる余裕を設けてください。

- ⑤ プラグを横向きで根元まで確実に差し込む

注意事項

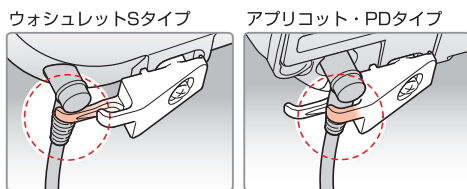
- ・根元まで確実に差し込まないと作動しません。



- ⑥ プラグを下向きに回して、確実にフックに引っ掛ける

注意事項

- ・プラグが下向きになっていること
- ・フックに掛かっていること



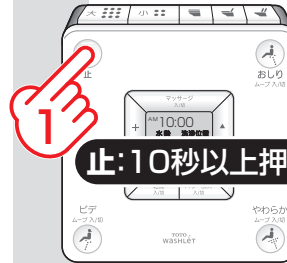
8 その他の便器 リモコンの設定と作動確認

リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。
 手順にそって設定してください。

※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む



※リモコン送信部をウォシュレット受信部に向けて設定する。



図はアプリコットのリモコン

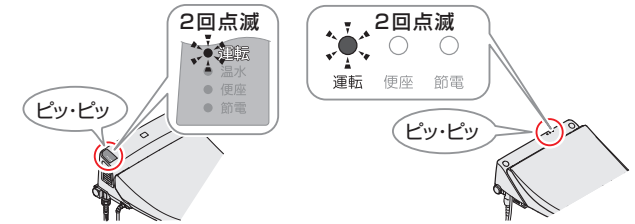
※ウォシュレットS・スティックリモコンの設定手順も同じです。

▶ リモコンの表示が点滅して切替モードに入ります。



▶ ウォシュレットから「ビッ・ピッ」と2回鳴ると同時に本体表示部の「運転」ランプが2回点滅します。

【ウォシュレットSの場合】 【ウォシュレットアプリコットのの場合】



もう一度



▶ ウォシュレットから「ビッ・ピッ・ピッ」と3回鳴ると同時に本体表示部の「運転」ランプが3回点滅します。

【ウォシュレットSの場合】 【ウォシュレットアプリコットのの場合】



次ページへつづく


5 その他の便器

8 リモコン設定・次ページ参照

試運転と作動確認

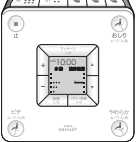
うまく動かない場合は41ページの「不具合がおこったときのアドバイス」をご覧ください。

- 1 ロータンクの止水栓を開ける
- 2 ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

- 3  手動で便器洗浄を確認する
ハンドルを手で操作して、便器洗浄が大・小洗浄とも正常に行われることを確認する

正常に作動しない場合

- ・レバーは正しく取り替えましたか？
- ・玉鎖を大小間違えて取り付けていませんか？
- ・玉鎖がたるみすぎ、張りすぎていませんか？

- 4  リモコンによる便器洗浄を確認する

「大」「小」スイッチを押して便器洗浄を行うことを確認する
※連続して押すと作動しません。10秒以上間隔をとってください。

図はアプリコットFのリモコン

正常に作動しない場合

便器洗浄パターンに合わせてリモコンでのモード設定が必要です。

- ・リモコンでモード設定しましたか？

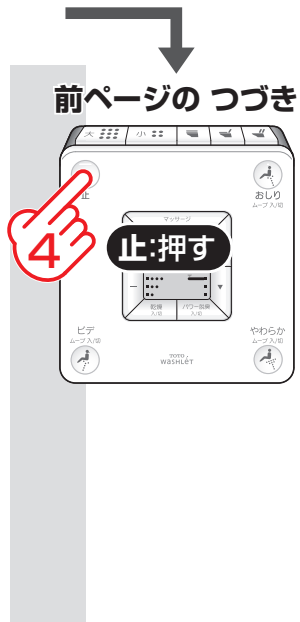
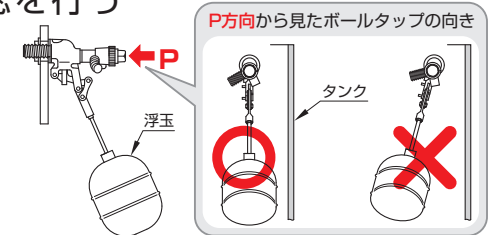
・QR、レスティカ、CSR、NEW CS、CS430系	11ページ参照
ピュアレストMR、マンションリモデルの場合	17ページ参照
・C420、コンパクトリモデルの場合	23ページ参照
・C730系の場合	29ページ参照
・その他の便器の場合	37ページ参照

- ・ウォシュレットの電源プラグは入ってますか？
- ・リモコンの電池は入ってますか？
- ・便器洗浄ユニットとウォシュレットの接続は確実にされていますか？

- 5 ボールタップの作動確認を行う

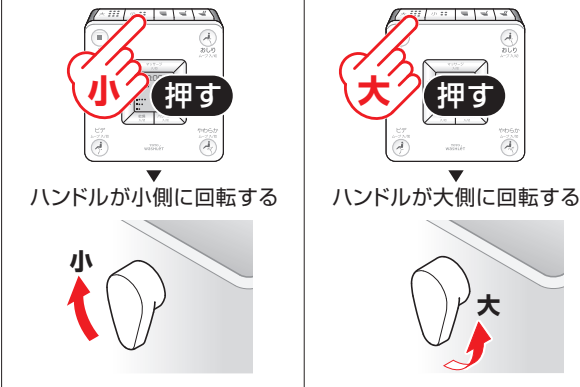
作動中にレバーがボールタップの浮玉に当たると、便器洗浄の作動不良やボールタップの止水不良の可能性があります。

浮玉が真下に降りるように正しく取り付けてください。



▶ 設定が完了しました。


正常に便器洗浄ができるか確認してください



※連続して押すと作動しません。10秒以上間隔をとってください。

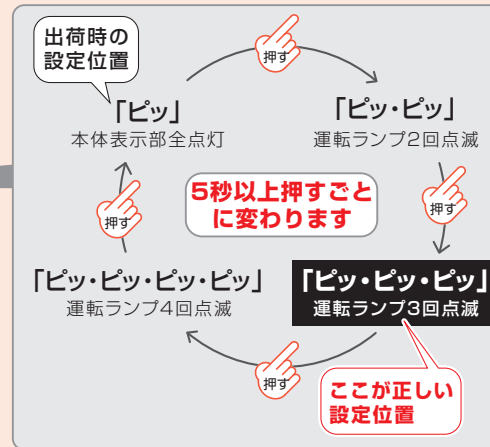
9 必ず39ページの「試運転と作動確認」を行うこと

正常に便器洗浄ができないときは・・・

もう一度、前ページ  の設定をしてください。



ウォシュレットから「ピッ・ピッ・ピッ」と3回鳴るまでくり返します



その他取り付け可能な便器・タンク品番

便器品番	ロータンク品番	使用する部品袋	施工手順ページ
CS370R系	SH370B系 SH371B系	赤色袋 透明袋	P.30~38 5
CS380R系	SH380B系 SH381B系	赤色袋 透明袋	P.30~38 5
C418系 C419系	S545系	緑色袋 透明袋	大洗浄のみタイプ P.19~24 <small>(小洗浄付きタイプも 大洗浄のみとなります)</small> 3

不具合がおこったときのアドバイス

不具合がおこったらまずこの頁をご覧ください、処置方法をためてみてください。

それでも直らないときは、もう一度、2~5ページで該当のタンクを確認して施工内容をチェックしてください。

現象	確認	処置方法
全く作動しない (モータ音もしない)	便器洗浄ユニットのプラグがウォシュレット背面の接続口に確実に根元まで差し込まれていますか?	プラグを横向きで根元まで確実に押し込み、フックに引っ掛ける  ウォシュレットSタイプ アプリコット・PDタイプ ウォシュレット背面
全く流れない (モータ音はするが)	「玉鎖」がはずれていませんか?	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
	「玉鎖」がゆるみすぎていませんか?	
	「リモコン設定」が間違っていますか?	リモコンを正しく設定しなおす  施工説明書の該当ページ参照
流れが悪い (モータ音はするが)	「ストッパー」の選択を間違えていませんか?	正しいストッパーを取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
	「玉鎖」がゆるみすぎていませんか?	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
止水しない	「玉鎖」が張りすぎていませんか?	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
	レバーが何かに干渉していませんか?	レバー、ワッシャを正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
動作が逆	大側・小側の玉鎖が逆に取り付けられていませんか?	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
大洗浄しかない	大のみのタンクではありませんか?	タンクの洗浄方式を確認する
	「玉鎖」がはずれていませんか? ゆるみすぎていませんか?	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
	リモコンの設定が間違っていますか?	リモコンを正しく設定しなおす  施工説明書の該当ページ参照
小洗浄しかない	玉鎖がはずれていませんか?	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
	リモコンの設定が間違っていますか?	リモコンを正しく設定しなおす  施工説明書の該当ページ参照
動作音がする	洗浄時にモータの音がするが異常ではありません	
動作音が継続する	S730の場合、小洗浄時に動作音が継続します。異常ではありません	

